

若竹



(通算第 125 号)
第 080 号

2024 (令和 6) 年 1 月 24 日 : 発行
〒725-0023 竹原市田ノ浦三丁目 2-6
社会福祉法人若竹会「若竹編集室」
TEL0846-22-4440・3090

2024年の幕開けで心も「ハッピー」で明るい年が始まったなあと感じましたが、でも元旦から、石川県能登半島地震がありました。新年最初の新聞に載せるのはとても辛いニュースなので、これ以上は、書きません。ですがこれだけは言わせてください。この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年の干支は「辰」です。若竹の中で利用者・職員さんが「年男・年女」がいるのか分かりませんが、私たちは、この一年も元気でおいしいクッキーやシフォンケーキを作って待っていますので、昨年同様にたくさん買って下さいね。

ところで、新井カーブは二年目です。昨年の成績は、惜しくも「二位」でした。今年こそ若手とベテランが力を合わせ、リーグ優勝と日本一を目指して頑張ってもらいたいです。ここからは僕の願望ですが、日本シリーズで、今シーズンから西川龍馬選手が居るオリックスと戦って、日本一になってもらいましょう。

これから少しでも明るい話題を皆さんにお届けできたらなあと思っています。今年も若竹一同よろしくおねがいいたします。T.H



令和6年は辰年です。辰は十二支の中で、唯一実在しない生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きくかかわる年といわれています。「辰年」は春の陽気が一段と盛んになる万物復帰する年の意で、地球環境の変化やコロナによって打ちのめされた不景気風を一気に振り払って、活力旺盛になり、大きく成長できますように・・・



2024年今年の目標を聞いてみました！！(於：R6.1/4 朝の通所者ミーティング)

- | | | |
|-----------------|------------------|--------------|
| ・体調管理に気を付ける | ・健康でいたい | ・ポジティブにいく |
| ・早寝早起きをする | ・無事故無違反無病 | ・バス旅行を企画する |
| ・自転車の運転に気を付ける | ・休まず頑張る | ・休まないようにする |
| ・心おだやかに過ごす | ・遅刻しないようにする | ・安全運転、無事故無違反 |
| ・無理なく程よくがんばる | ・リハビリを頑張る | ・歩いて運動不足を補う |
| ・骨折しないよう気を付ける | ・一日一日を大切に頑張るのみ | ・元気に過ごす |
| ・自転車で転倒しないようにする | ・みんなと元気に楽しく過ごす | ・仕事を貯めない |
| ・風邪をひかないようにする | ・体調管理をして皆勤賞をとる | ・行事に参加する |
| ・おいしい料理を作る | ・しっかり食べて寝て仕事を頑張る | |

自助から共助へ

理事長 脇田 恵子

2024年元旦、能登半島地震の速報を、呆気にとられ信じられない思いでぼーっと眺めているしかありませんでした。一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

昨年4月22日、広島県精神障害者事業所職員会主催「防災について」の研修に参加し、講師の先生方とお話する機会があり、若竹の職員研修をしていただけることになりました。今年1月20日までに計4回の研修を重ねてきました。災害時を想定して、こんな時はどうするか、何をしたらいいか等に加えて「体験したことがない事」「想定を超えた災害で考えたことがない事」には対処できない・・・そんな時自分はどうするのかを考える宿題もありました。防災対策の基本は、一人一人が防災意識を高め、「自助」の力を高めることです。また、自分ひとりではどうしようもない時、頼りになるのが「共助」です。仲間の人たちと一緒に考え、みんなで取り組み、心配事を少しでも安心に変えられるように続けていきたいと考えています。いつ発生するかわからない災害に備えて、少しずつ連携の輪を広げていくことが今後の課題であり、理想です。

若竹会役員一同

理事長	脇田 恵子
理事	井口 哲彦
理事	山内 英明
理事	吉田 豊
理事	大石 睦子
理事	竹田 博
監事	宮地 憲二
監事	中尾 泰美

若竹会評議員一同

評議員	亀尾 善熙
評議員	中本 普己
評議員	白石 台造
評議員	吉本 郁子
評議員	増田 正人
評議員	久保田 寛子
評議員	黒田 望

若竹会後援会一同

会長	日谷 博光
副会長	竹鶴 紘子
副会長	児玉 忠則
理事	中尾 泰美
理事	山本 晋児
理事	宮本 幹三
理事	竹前 勇二

若竹会後援会事務局たより No.79

令和6年を迎え、年頭のご挨拶を申し上げます。年初から大きな災害が発生いたしました。令和6年能登半島地震で被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。前号以後ご入金はございませんでした。今後ともよろしくお願いいたします。

寄付・寄贈 ありがとうございました。(令和5年12月1日～令和6年1月23日)

☆金一封

前田美貴さま (2回)	脇田恵子
UB エンジェルさま	小島尚美
西吉文子さま	井上沙誉子
江島千枝	

☆物品

中元さま	生信正則さま	久保田さま
野村さま	伊藤優子さま	
上戸庸子さま (2回)	匿名希望さま (3回)	

若竹会後援会入会のご案内

社会福祉法人若竹会の事業を応援して下さる方に後援会ご入会をお願いしております。利用者の工賃向上を目標として事業を展開していくためにも、皆さまのご協力を必要としております。ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

●年会費一口 1,000円● 後援会にご入会戴きました方に「若竹」を送付させていただきます。